

学校名 上尾市立平方北小学校
所在地 上尾市平方3657
電話 048-726-2120

1 本校の概要

本校は、学級数8学級、児童数132名の小規模校である。学校教育目標は「かしこい子・心豊かな子・たくましい子」とし、確かな学力の向上と健やかな心身の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

ア 読書タイム

毎週月曜日の業前に読書タイムを設定している。

イ 4・5月

臨時休校中の登校日に、学校図書館から本を借りてもらうようにした。



ウ 6月 読書まつり

長編の物語に親しむことをねらいとし、各学年、指定されたシリーズの本の中から一定数読むことを目指している。達成できた児童には、しおりを渡して意欲を高めている。

エ 11月 読書月間

①図書委員による活動

朝会で、読書月間の取組・本の紹介を行い、学校図書館に関心をもつことができるようにした。

②読書ビンゴ・読書記録

読書ビンゴでは、様々な種類の本を読み、興味関心の幅を広げることをねらいとした。

読書記録では、児童が読んだ本を記録し、目標冊数を達成した児童にはしおりを渡した。

③学校図書館支援員による読み聞かせ

各クラス1時間、学校図書館支援員による読み聞かせ及び図書館利用のオリエンテーション等を行った。



④教職員のおすすめの本の紹介

本を選ぶ際の参考になるように、教職員のおすすめの本について紹介の言葉とともに掲示し、すぐ手に取れるように本も併せて展示した。



オ 1・2・3月 読書スタンプラリー

本を借りてスタンプを集め、スタンプがたまると「貸出プラス1冊」などがもらえるイベントを行い、貸出意欲の向上を図った。

カ 日常の学校図書館運営

①「今日のおすすめ」「今週のおすすめ」コーナー

毎日、その日の記念日や誕生日の人物にちなんだ本や、行事に合わせた本を、コメントとともに展示している。



②「おすすめの本」コーナー

児童が読んだ本の感想を掲示することで、意欲付けや感想の書き方の手本としている。



③昼の放送

第1・3火曜日の昼の放送で学校図書館イベントのPRや、本の紹介を行っている。

④人権コーナーの設置

人権教育との連携として「人権コーナー」を設置し、月ごとにテーマを決めて人権に関する本を展示、紹介している。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・読み聞かせやスタンプラリー等のイベントや展示をきっかけに図書館に来る児童が増えた。
- ・読書月間のときの貸出冊数が昨年度よりも増加した。
- ・図書館の利用人数の割合が昨年度よりも増加した。

(2) 課題

- ・読書の取組や図書への貸出冊数に学級ごとの差がある。年度初めから1学期にかけて、全校で読書することや、図書館の活用が習慣となるように働きかける必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、多くの活動ができなかった。今後は、状況に合わせてできる活動を考えていく必要がある。

(3) おわりに

今後の取組予定としては、SDGsのコーナーを作る予定である。月ごとにテーマを決めて本を紹介し、関心を高めていきたい。これまでの取組も継続しながら読書活動の推進に取り組んでいきたい。